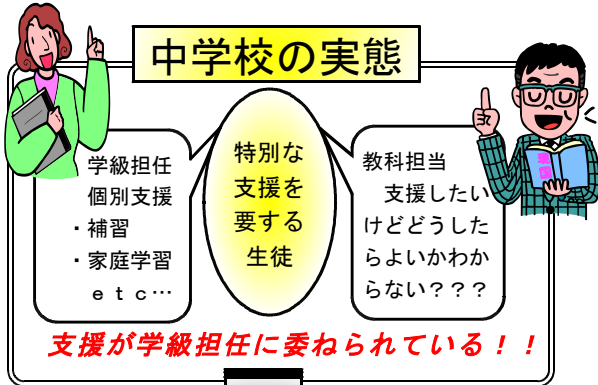


# 特別な支援が必要な生徒がいる中学校の 通常の学級における国語科学習指導の工夫

—各教科担当者と担任との連携による個別の指導計画の作成・活用を通して—

特別支援教育班 小川 正(中学校教諭)

## 中学校の実態

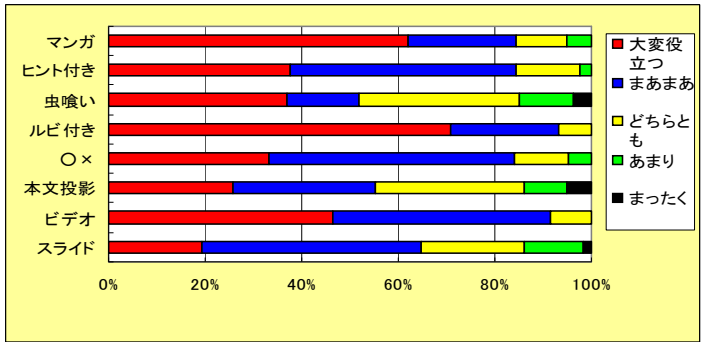
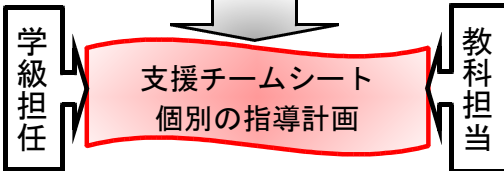


## 実践と結果

支援チームシートの作成によって明らかになった生徒の課題から、個別の指導計画(Aシート)を作成し、さらに各教科別の具体的な支援策(Bシート)を立てる。今回は「平家物語」の学習に当たり、以下の4点から支援を行った。

- ①興味・関心に関する点・・・視聴覚教材の活用、〇×クイズなど
- ②話すこと・聞くことに関する点・・・グループ活動の工夫など
- ③書くことに関する点・・・ヒント付きワークシートなど
- ④読むことに関する点・・・スライドショー、ルビ付き教材文、虫喰いプリント、マンガの活用など

学級担任と教科担当者が情報を共有し、チームとして支援に当たり、特別な支援が必要な生徒にも「分かる喜び」を持たせられないか？



## 支援チームシート ※記入例

支援チームシート		※ 記入例									
生徒氏名 年 組 [ ]		学 習 内 容									
援助領域	国語	社会	数学	理科	心理・社会面 (情緒面、ストレス対処スキル、人間関係など)	進路面 (得意なことや興味、将来の夢や計画、進路希望など)	健康面 (健康状況、身体面の様子など)				
情報	いいところ・得意なこと・やりやすい学習方法	それぞれの教科において、その生徒が得意としていることや、比較的取り組みやすい分野、課題、学習形態などを記入。				支援チームシート 各教科におけるその生徒の、 ①良いところ、 ②支援が必要なところ、 ③今まで行った支援について記入する。 また、心理・社会面(情緒、人間関係など)、進路面(好きなこと、夢など)、健康面についても記入。	情緒面や人間関係に 関して、よい ところや 実施して みたこと を記入	この生徒が 得意として いること や、また、 進路に関 すること	健康面、 身体面に 関すること		
ま	気になること・援助が必要なところ	それぞれの授業の中で、その生徒の気になること、支援が必要なことなどを記入。									
め	今まで実施してみたこと	それぞれの授業の中で、実際に行ってみた支援を記入。									
援助方針	この時点での目標と援助方針	この生徒の当面の目標や、この生徒にとって必要なこと、大事にしてほしいこと、配慮してほしいことなどを記入。				個別の指導計画 支援チームシートの記述をもとに、学習面、心理・社会面、進路面について、 ①具体的な支援、 ②中心となる支援者、 ③支援を行う期間について記入する。	養護教諭など 実際に支援を行う 者、担任、教科担当、当	支援を行う期間			
Aシート	これからの援助で何を	学習に関する具体的な支援策を記入。								どちらが行うか。	いつからいつまで行うか。
個別の指導計画	学習面	学習に関する具体的な支援策を記入。									
	心理・社会面	情緒面、友人関係などに関する具体的な支援策を記入。									
	進路面	進路に関する具体的な支援策を記入。得意なことをどのように伸ばしていくか、など									

### 成果

- ・教科担当者と学級担任が連携し支援チームシートを作成することにより、それぞれの生徒の支援が必要なところ、得意なこと、興味・関心などの点が明確になり、具体的な支援策を立てることが容易になった。
- ・今回行ったルビ付き教材文やスライドショーなどの支援は、対象とした生徒以外の生徒にも役に立つものとなった。

### 課題

- ・今回の実践にあたり、支援チームシート作成のための会議、指導計画の作成、補助教材の作成などに多くの時間を費やしている。今後も指導計画の見直しなどの時間が必要であり、そのための時間の確保や、有効な支援策の共有化を図るための方法を構築していく必要がある。